

【RF-ID】システム
自動計量システム

peacock next

[ピーコックネクスト]

概要

本システムは、予め各車両の空車重量、最大積載重量を登録する事で、計量の自動化、過積載防止、最適な積載量管理、帳票の自動作成が可能となります。

特徴

- トラックスケールに車両が載るタイミングで自動計量が可能です。
RF-IDによる非接触式、ICタグによる接触式の2通りの操作方法があります。
- 計量データは全てエクセル形式で保存。電子データ保存が自動化できます。
- 各車両ごとの最大積載重量を管理。その場で過積載の判断ができます。
- トラックスケールに載った状態で積込みを行えば、積載上限値と下限値の管理が可能です。

オプション


- WEB事務所システム・・・計量の状態をリアルタイムに事務所で確認できます。
- 受入管理システム・・・搬出先にIDリーダを設置する事で、運搬時間や経路の管理ができます。



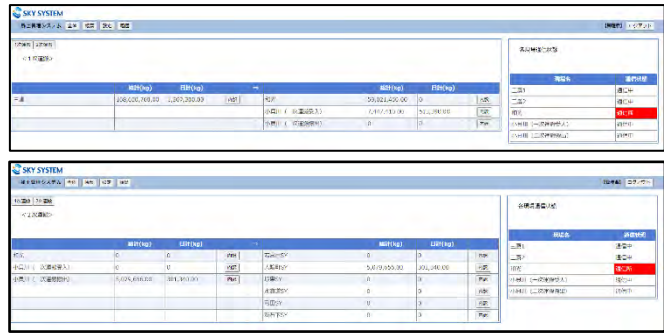
- 事前準備（初期データ登録）
サーバ（或いはICタグ）へ登録
（車番、空車重量、定格積載重量）

- 管理作業
計量結果確認、搬出先毎の運行管理業務、
帳票印刷等

事務所

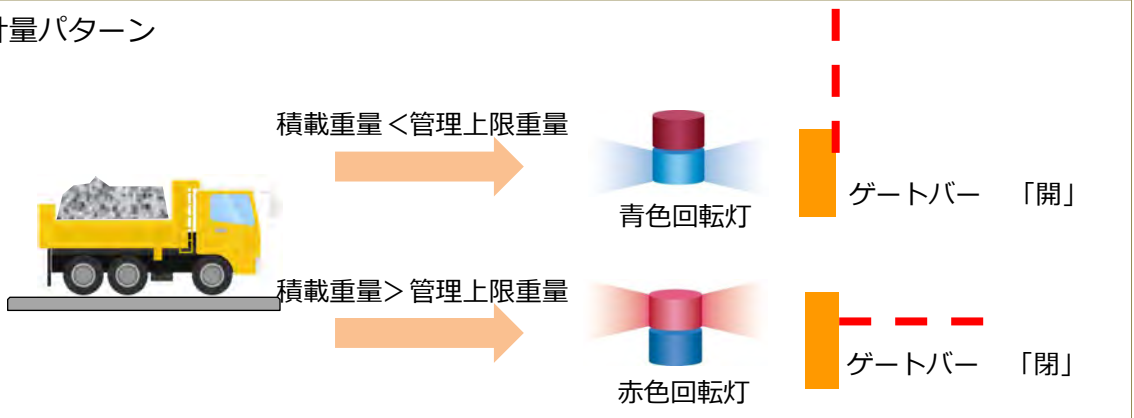


PC

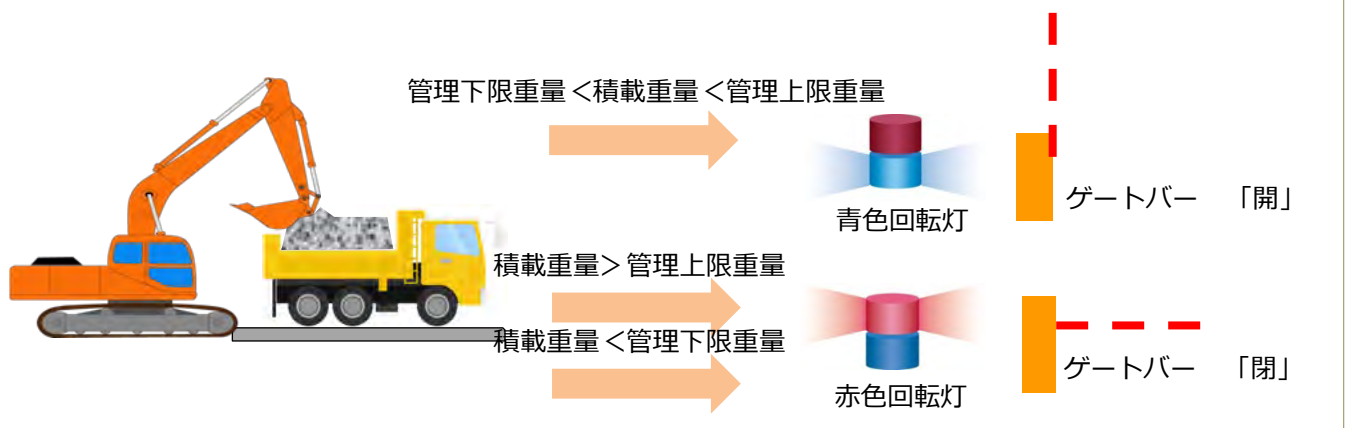


- 現場で計量作業
計量結果をサーバへアップロード（車番、計量時刻、計量結果）

A. 積込み後に計量パターン



B. 積込み中に計量パターン



- 各搬出先で受入作業
読み取りデータをサーバへアップロード（受入ヤード名、車番、受入時刻、受入重量）

受入ヤードA



タグリーダ

受入ヤードB



タグリーダ

受入ヤードC



タグリーダ